



2026年1月19日

各 位

会社名 株式会社アスタリスク  
代表者名 代表取締役執行役員社長 鈴木 規之  
(コード番号: 6522 東証グロース)  
問合せ先 取締役執行役員 管理統括室長 太田 尚友  
(TEL. 050-5838-7864)

## 【スマートフォン装着型 RFID リーダー】 トヨタ自動車の完成車物流システムにおいて継続採用のお知らせ

株式会社アスタリスク（本社：大阪市、代表取締役執行役員社長：鈴木 規之、以下「当社」）は、当社が新たに発売を開始したスマートフォン装着型 RFID リーダー（ASR-M30S）が、トヨタ自動車株式会社（以下「トヨタ自動車」）の完成車物流システム（TDIS）において、引き続き採用されたことをお知らせいたします。



スマートフォン装着型 RFID リーダー (ASR-M30S)

### 【スマートフォンによる RFID 利用の背景】

トヨタ自動車では2015年より、新車管理において車両ごとにRFIDタグを取り付け、車両の所在や作業進捗を管理する運用を行っています。各現場ではスマートフォンを用いて作業指示の受信から実績入力までを完結させており、事務所等へ戻ることなくヤード内で業務を遂行できる体制を構築しています。

スマートフォンの機種はこの約10年間で変遷してきましたが、当社のRFIDリーダーは、スマートフォン本体の変更時にも専用ケースを交換するだけで継続利用が可能である点が評価され、約10年にわたりご採用いただきました。

今回、iPhoneのインターフェースがLightningからUSB Type-Cへ移行したことに伴い、新たに当社の最新モデルである「ASR-M30S」が正式採用されました。本製品は、バッテリーレス設計を採用したRFIDリーダーであり、従来機と比較して、より薄型・軽量であることが特長です。バッテリー

を搭載しないことで、必要なタイミングでのみ使用する運用が可能となり、自動車業界に限らず、アパレル業界など幅広い分野での活用を想定しています。

## 【完成車物流システム（TDIS）の概要】

TDIS 正式名称： TOYOTA Delivery Information System

新車点検センターにおいて下記を実施するシステム

- ①着工計画：店舗配送の予定日を元に付帯作業・新車点検作業の計画立案
- ②ロケーション管理：駐車時に車両の RFID と駐車場(ヤード)の RFID を紐づけて所在管理
- ③トラッキング：車両搭載の RFID を読み取り、計画に対する進捗を管理

## 【業務用端末がスマートフォンへと移行の動き】

近年、業務用端末は専用ハンディターミナルからスマートフォンへと移行が進んでいます。スマートフォンの性能向上により、業務用途においても十分な実用性を備えるようになり、業務効率化を実現する有効な手段となっています。本事例は、その有効性を示す一例であると当社は考えています。

当社は今後も、スマートフォンをはじめとする業務端末が現場の業務を変革する存在であると考え、皆様の業務改革に寄与する製品・サービスの提供に努めてまいります。

トヨタ自動車の TDIS に採用いただいた当社のスマートフォン装着型 RFID リーダー「ASR-M30S」の製品情報の詳細は以下のページをご確認ください。

「ASR-M30S」 詳細ページ： <https://asreader.jp/products/asr-m30s/>

以 上